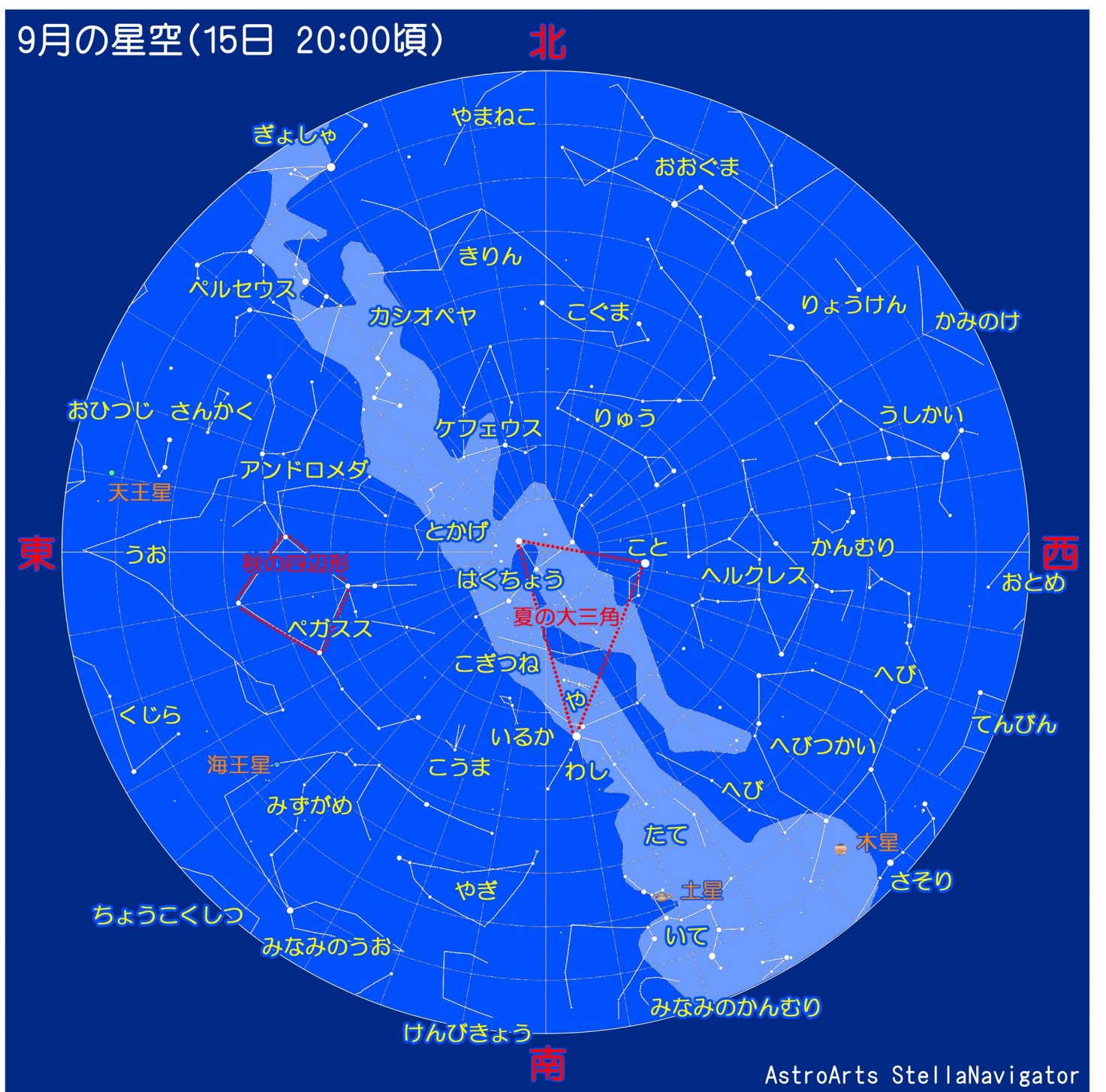


銀河の森天文台
2019年9月みどころ天体情報

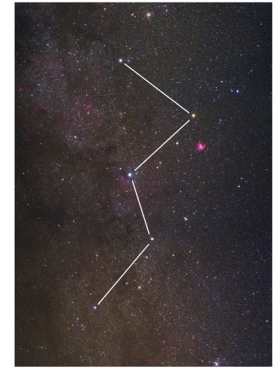


今日のイチオシ！

★カシオペヤ座

秋の代表的な星座のひとつカシオペヤ座は、天の川の真っ只中に位置しています。そのため、双眼鏡でカシオペヤ座を観察すると、いくつもの星団を見つけることができ、私たちを楽しませてくれます。

ギリシャ神話では、カシオペヤはアンドロメダの母にあたります。カシオペヤをはじめとする、アンドロメダの神話に登場する秋の星座たちを探してみませんか？


カシオペヤ座

月

出 没
6日 上限 12:32 22:13
14日 満月 18:00 04:39
22日 下弦 22:07 12:52
29日 新月 05:19 17:52
天文台から月を見ることが
できるのは4～19日頃、望
遠鏡での見頃は上弦前後で
す。
距離：約38万km

土星

見事な環を持つことで人
気の土星が見頃を迎えてい
ます。おなじみの環も開い
ていて見やすい角度になっ
ています。この土星の環は
99.9%が水の氷からできて
います。
太陽からの距離：約14億3000万km

海王星

太陽系で一番外側を回る
惑星、海王星が見えてきま
した。遠いために、あまり
大きくは見えませんが、直
径は地球の約4倍もありま
す。淡い青色に見えるのが
印象的です。
太陽からの距離：約45億km

M15 (球状星団)

秋を代表する球状星団で
ちょうどペガスス座の鼻先
に位置しています。明るく
非常に密集した球状星団で
望遠鏡では星が密集した様
子を観察することができます。
距離：約3万3600光年

M71 (球状星団)

非常にまばらな球状星団
で、かつては球状星団か散
開星団かで意見がわかれて
いたほどです。現在では、
非常に密集度の低い球状星
団とされています。
距離：約1万3000光年

M31 (銀河)

有名なアンドロメダ銀河
で、肉眼でも見ることがで
きます。りくり望遠鏡では
視野からはみ出してしまっ
ほど大きく、全体を見るの
であれば、双眼鏡を使うの
が良いでしょう。
距離：約230万光年

NGC7662 (惑星状星雲)

アンドロメダ座にある惑
星状星雲で、青い雪玉
（Blue Snowball Nebula）
という愛称がついています。
名前のとおり、きれいな青
色が印象的です。
距離：約2000～6000光年

ちょっとマニア

・こうま座
ペガスス座の頭のすぐ西
側にあり、ペガスス座の頭
というか座の間にある、細
いV字形の星の並びを探
すと良いでしょう。
みなみ十字座に続き、全
天で2番目にちいさな星座
です。

その他おすすめ

- ・M2 (球状星団)
- ・M13 (球状星団)
- ・M27 (惑星状星雲)
- ・M52 (散開星団)
- ・M57 (惑星状星雲)
- ・NGC7331 (銀河)
- ・アルマク (重星)
- ・ガーネットスター (恒星)

9・10月の銀河の森天文台カレンダー

9月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

10月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

開館時間

14:00～22:30
(4月～9月)
13:00～21:30
(10月～3月)

休館日